

分野：1

## 小さな森の不思議さがし

環境アドバイザー

横山 隆

対象 川口市内 親子 (80人)

所要時間  2時間

場所 児童センター → 戸塚下台公園

実施時期 令和3年6月20日

## 概要

戸塚下台公園の斜面林及び水路で、生き物しらべをする

プログラムの  
ねらい

住宅街の公園ですが、草や木、土、水があることで、たくさんの生き物が暮らしていることを、体験を通して感じる

## プログラムの内容

## 1 はじめの会 (15分) 児童センター

- ・あいさつ
- ・虫とり網の使い方 ・小さな花束の作り方
- ・絵本「トンボしょうねん」読み聞かせ

## 2 観察 (90分) 移動路、公園

- ・虫捕り、記録
- ・植物観察、花束づくり
- ・斜面林探検

## 3 終わりの会 (15分) 公園

- ・つかまえた生き物、花束発表
- ・終わりのあいさつ

## 受講者の反応

- ・親子で虫捕り、小さな花束づくりを楽しんでいました。
- ・子供たちと保護しているニホンアカガエルのオタマジャクシが子ガエルになり、森の中で見つかり、アカガエルは森全体で暮らしているのが分かりました。

# 環境学習の様子（写真）

※表面に写真を掲載している場合は不要



分野：1

## (自然の森の生きもの草花と友だちになろう)

環境アドバイザー

横山 隆

対象

川口市立安行小学校 1年(138人)

所要時間



1時間30分

場所

教室 → 安行原自然の森

実施時期

令和3年7月19日

### 概要

学校に隣接する自然の森で、自然観察・自然体験を行い、子供たちが自然や生き物を好きになる気持ちを育てる。

導入は on-line で行う。

プログラムの

身近な自然で生き物に触れ合う。

ねらい

導入は on-line で行い、子供たちの興味関心を引き出す。

### プログラムの内容

#### 1.導入(教室)

Zoom を使い、on-line で行う。

自己紹介・森の紹介・生き物紹介

#### 2.自然の森で自然観察

子供たちが自由に生き物に触れ合う

森(大地)→斜面→原っぱ(低地)と移動

#### 3.まとめ

子供たちの感想

### 受講者の反応

自然の森に初めて来たという子が多かった。

虫をつかまえたり、草花あそびをしたり、湧き水に触れ「冷たい」と驚いたり、子供たちはとても楽しんでいました。

# 環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要





分野：1

## 「バッタ選手権・戸塚大会」

環境アドバイザー

横山 隆

対象 川口市立児童センターあすぱる（50人）

所要時間



2時間

場所 戸塚下台公園

実施時期

令和年9月19日

## 概要

身近な公園で自然観察

バッタを捕まえて、飛距離を競い合うバッタ選手権を開催

プログラムの  
ねらい

地域の自然を知る・楽しむ

競技を通じて生き物と仲良くなる

## プログラムの内容

1. 始まりの会（10分）  
草花あそび 記録紹介
2. 自然観察&バッタ捕まえ（50分）  
草花あそび バッタとり
3. バッタ選手権（45分）  
一人一匹バッタを飛ばす  
計測・記録する←保護者
4. 表彰式（15分）  
絵本  
1～3位 特別賞  
終わりのあいさつ

## 受講者の反応

住宅街の公園だが、たくさんの生き物が生息していることが知れ、生きものとふれあうことが出来た。

保護者も計測・記録係で参加していただき、みんなで楽しめた。

# 環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



分野：1

## 「バッタ選手権・安行大会」

環境アドバイザー

横山 隆

対象 安行小こどもエコクラブ（50人）

所要時間  2時間30分

場所 学校 → 安行原自然の森

実施時期 令和3年9月23日

## 概要

身近な自然地の自然を観察  
バッタを捕まえて、飛距離を競い合うバッタ選手権を開催

プログラムの  
ねらい

地域の自然を知る・楽しむ  
競技を通じて生き物と仲良くなる

## プログラムの内容

1. 始まりの会（15分）  
草花あそび 記録紹介
2. 森へ移動（10分）
3. 自然観察&バッタ捕まえ（55分）  
草花あそび 生きもの観察 バッタとり
4. バッタ選手権（45分）  
一人一匹バッタを飛ばす  
計測・記録する←保護者
5. 表彰式（15分）  
絵本←保護者  
1～3位 特別賞
6. 学校へ移動（10分）

御自身の活動の様子や使用する教材や器材の  
**写真を必ず1枚以上添付**

※受講者等が写る場合は、被撮影者の了解を得たものにする等、プライバシーに配慮したものを御使用ください。

※掲載位置は自由です（裏面又は各欄中）

## 受講者の反応

地域にある自然の森に、たくさんの生き物がいることを知れた。  
子どもたちは生き物にやさしくふれあうようになった。  
保護者も計測・記録で参加していただき、みんなで楽しめた。  
自然の中でたくさん体を動かし、楽しんでいた。



# 環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



分野：1

# どんぐりゴマ選手権・安行大会

環境アドバイザー 横山 隆

対象 安行小子どもエコクラブ（31人）

所要時間  2時間

場所 安行小学校 → 安行原自然の森

実施時期 令和3年10月31日

**概要**  
森で自然観察しながらどんぐりを拾い、コマを手作りし、コマ大会を開催する。

**プログラムのねらい**  
地域の自然と触れ合う  
森の豊かさを感じる

## プログラムの内容

1 はじめの会（10分）  
あいさつ 本日の活動内容 移動

2 自然観察（50分）  
自然観察 木の実拾い

3 どんぐりゴマ選手権（45分）  
どんぐりゴマ作り  
選手権開催

4 表彰式（15分）  
表彰 感想

御自身の活動の様子や使用する教材や器材の  
**写真を必ず1枚以上添付**  
※受講者等が写る場合は、被撮影者の了解を得たものにする等、プライバシーに配慮したものを御使用ください。  
※掲載位置は自由です（裏面又は各欄中）

**受講者の反応**  
秋の森の自然を楽しんだ  
大人も子供も参加した「どんぐりゴマ選手権」を楽しんだ

環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



分野：2

## 生きもの探検隊

環境アドバイザー

横山 隆

対象 市民・親子（40人）

所要時間



2時間30分

場所 見沼田んぼ（見沼自然の家周辺）

実施時期

令和3年11月13日

## 概要

見沼自然の家周辺での生き物調査

プログラムの  
ねらい見沼田んぼに生息する動植物を観察する  
親子で地域の貴重な自然を体験する

## プログラムの内容

## 1 初めの会（10分）

自己紹介 本日の予定

## 2 生き物調査（100分）

家周り → 原っぱ → 林の観察 → 田んぼの観察 → 遊水池

## 3 終わりの会（10分）

振り返り 感想

## 4 自由観察（30分）

解散後の自由観察を見守る 質問に答える

御自身の活動の様子や使用する教材や器材の  
**写真を必ず1枚以上添付**※受講者等が写る場合は、被撮影者の了解を  
得たものにする等、プライバシーに配慮した  
ものを御使用ください。

※掲載位置は自由です（裏面又は各欄中）

## 受講者の反応

初冬で昆虫は少なくなりましたが、生き物探しに熱中していました。  
植物のいろいろな実験を楽しみました。

# 環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



分野：1

## しめ縄づくり

環境アドバイザー

横山 隆

対象 安行小こどもエコクラブ親子（70人）

所要時間



2時間

場所 安行小学校・校庭

実施時期

令和3年12月29日

## 概要

わらを使ってしめ縄を手作りする

プログラムの  
ねらい

農産物のワラを使いしめ縄を手作りし、お正月に込められた先人の思いを体験する。

## プログラムの内容

## 1 初めの会（15分）

自己紹介 しめ縄の作り方の説明

## 2 作業（60分）

友だちと協力して作業する 校内の植物を飾る

## 3 おせんべい焼き（30分）

素焼きせんべい 炭をおこして七輪で焼く

## 4 終わりの会（15分）

お正月の解説 お正月飾りの意味

終わりのあいさつ

## 受講者の反応

しめ飾りづくりを楽しんでいた。

体験後だったので、お正月飾りの話しはよく聞いていた。

## 環境学習の様子（写真）



分野：2

## (われら自然探検隊)

環境アドバイザー

横山 隆

対象 川口市立戸塚南小学校 3年 (70人)

所要時間



1 時間

場所 学校 → 戸塚下台公園

実施時期

令和4年1月21日

## 概要

戸塚下台公園で冬の生き物しらべ

密を避け2クラス1時間で、同じ内容の活動を2回行う

プログラムの  
ねらい

生きものとふれあい、地域の自然を守る気持ちを育てる

## プログラムの内容

## 1 始まりの会 (10分)

あいさつ

自然探検隊の役割 冬の動物の見所紹介 植物の見所紹介

## 2 斜面林で自然観察 (40分)

子どもたちの自由活動

ポイントを紹介 質問に回答

## 3 終わりの会 (10分)

子どもたちの発見の紹介

終わりのあいさつ

## 受講者の反応

落ち葉とそれを食べるカブトムシの幼虫を紹介すると、落ち葉はゴミでないの聲が上がりました。モズのはやにえを見つけ、子供たちは大変興味を持っていました。

寒い冬の日でしたが、たくさんの発見があり、終わりの会の発表も充実していました。



## 環境学習の様子（写真）



分野：2

## アカガエルの産卵しらべ

環境アドバイザー

横山 隆

対象 市民親子 50人

所要時間



2時間

場所 児童センター → 公園の斜面林水路

実施時期

令和4年3月12日

## 概要

戸塚下台公園・斜面林水路のアカガエルの産卵数を調べる。  
卵塊の数、1卵塊の粒数を、力を合わせてかぞえる。

プログラムの  
ねらい

12年目の定期調査で、生き物の変化を観察する。  
身近な自然を大切にする気持ちを育てる。

## プログラムの内容

## 1 始めの会（10分）

あいさつ アカガエルの説明 過去の記録紹介 絵本

## 2 移動（10分）

自然観察 カマキリの卵探し ジャコウアゲハ蛹観察

## 3 調査（90分）

卵塊数かぞえ 1卵塊の粒数かぞえ

## 4 終わりの会（10分）

結果発表 飼い方の解説 感想

※終了後 干上がりそうな卵塊の救出

## 受講者の反応

今年も65卵塊の産卵を確認でき、生き物を守る長い取り組みを感じていた。  
暖かな日で、春の生き物も多く観察できました。

## 環境学習の様子（写真）

